



# 伊佐市立 田中小学校

児童数	96人
学級数	8クラス



テーマ

自分を大切にし、友達も大切にできる田中っ子の育成

## 研究に当たって(テーマ設定の理由)

本校は児童数が少なく、全ての学年が単学級編制である。そのため、お互いのことを分かり合える集団である反面、固定化された交友関係の中で、友達間での言動がトラブルの原因になることが多い。そこで、子どもたちが自分も他者も大切にできて、全ての子どもたちが気持ちのよい学校生活を送ることができることを目指して、本テーマを設定した。

## 研究スケジュール

6月1日(月) 人権同和教育研修  
 6月15日(月)～6月19日(金) 人権週間  
 7月21日(火) 人権同和教育研修  
 10月26日(月) 人権同和教育研修  
 11月27日(金) 人権集会  
 12月3日(木)～12月9日(水) 人権週間  
 12月11日(金) 人権教室

## 特色ある取組(他校にもおすすめの取組)

### □ 人権意識を高めるための教職員研修

1・2学期と夏季休業期間中に、県教育庁人権同和教育課から講師を招き、「インターネット等による人権侵害」、「同和問題」、「障害者の人権」についての講話を聞いたり、参加型学習を体験したりした。このような研修を通して、人権問題についての理解を深めることができた。



【職員研修】

### □ 人権標語の作成

全ての学級で人権標語を作り、学年コーナーに掲示した。

### □ 思いやりの心を育てる人権教室

地域の人権擁護委員を講師として招き、人権について考えるDVDを視聴して感想を話し合ったり、人権についての講話を聞いたりした。



【人権集会】

### □ 人権集会の実施

「言葉について考える」等のテーマを決めて、子どもたち全員で考える時間を設けた。

## 子どもの人権プロジェクト推進校の取組の成果と課題(子どもの変容、よかったこと、今後やってみたいこと)

- 子どもたちから、相手を思いやる優しい言葉や行動が多く見られるようになってきた。今後も全教育活動を通して、自分や他者のよさに気付かせ、互いを大切にできる仲間づくりに努めさせたい。
- 自尊感情を育むことが今後の社会を生きていく力の育成に欠かせないことを、研修を通して改めて学ぶことができた。
- 「学校楽しいと」を活用しながら子どもたちの実態を適宜把握するとともに、自尊感情の育成を意識した学級経営に努めていきたい。